

質問回答書（その１）

入札参加者 様

（工事番号） 令和７年度第２号

（工事名称） 滋賀県立大学環境科学部環境科学部屋根・外壁等改修工事

公立大学法人滋賀県立大学事務局財務課

TEL：０７４９－２８－８２０８

質問いただきました事項について下記のとおり回答します。

番号	名称等	質問事項	回 答
1	数量書 1	数量表のC.電気設備工事ですが１．環境科学部棟 ２．圃場実験施設棟 ３．発生材処分費の内、 ２．圃場実験施設棟の小明細がないので、無しと考えて宜しいでしょうか？	お見込みの通りです。
2	A-21	瓦屋根（一部新設）＊撤去・処分・新設について、瓦屋根１０％程度を見込む、とありますが、これはどのような意図での貼り替えでしょうか。 既存瓦の劣化・老朽化によるものであれば、全数の調査や報告を伴う調査が必要な修繕でしょうか。	劣化、老朽化によるものです。 調査、報告書を作成の上、施設管理者等と張替を決定とします。
3	特記仕様書（共通）	特記仕様書（共通）によると（オ）、解体等の騒音、振動作業は平日昼間は作業負荷とありますが、工期は広告書の通り令和８年３月３１日の約５か月での設定でしょうか。	お見込みの通りです。 振動、騒音が伴う場合は土日による作業としてください。
4	A-19	既設和瓦一部撤去処分→改修後和瓦５３Ａ型とありますが、現在使用中の屋根瓦のメーカーをご教示ください。	永四郎瓦（株） 同等品とします。
5	A-19	棟瓦の仕様をご教授ください。	剣付冠とします。

6	A-21	平面部：一部撤去処分→一部新設 10%程度見込むは、平面部の損傷の激しい瓦の差し替えと考えてよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
7	A-22	庇部：「バルコニー反対側軒先は瓦 1 枚分のみ」とはどのような事でしょうか。ご教授ください。	軒先包みの改修に伴う瓦の撤去、復旧です。
8	A-22	軒先部：2 枚分の瓦 撤去→仮置き→復旧において、2 段目以降の緊結は上段の瓦が被っていますので、通常施工は不可能と考えます。新設時の 2 段目の瓦緊結方法は、どのような固定かご教授ください。	瓦用ボンド、瓦用吹付接着剤等を栈木へ固定としてください。
9	A-22	軒先部 2 枚分の瓦撤去時に軒先瓦・平部瓦の損傷が見込まれます。上記『2』の一部新設 10%程度を見込むと同様に考えてよろしいでしょうか。	破損のおそれがある場合はお見積りの中に見込んでください。
10		軒先瓦の種類（万十軒瓦・一文字軒瓦など）をご教示ください。	葺き戻しとしますので既設瓦を使用してください。
11	A-05、E-14	全体配置図記載の C 工区に該当する図面が見当たりません。今回 C 工区部は仮設工事ヤードの使用のみと考えてよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。